

**予算額：10億円**

うち企業会計2.1億円

# 令和6年度6月補正予算（案）の概要

## 予算の編成方針

能登半島地震を踏まえた「**防災・減災対策**」に加え、「**経済成長への投資**」や「**観光誘客の推進**」、「**DX推進**」など、「**未来に引き継げる徳島**」の実現を加速！

**【安心度UP】 県民の安全・安心な暮らしの実現へ！【7.6億円】** 別途、債務負担行為 0.3億円 ◆トイレカー導入

## 大規模災害を迎え撃つ「県土強靱化」の推進 【182百万円】

- |   |   |
|---|---|
| <b>①命を守る！住まいの耐震化緊急支援事業</b> 80百万円<br>木造住宅の耐震化を加速するため、補助限度額を引き上げるとともに、高齢者に向けた耐震改修への融資に対する利子補給を行う。 | <b>①河川・港湾・漁港水域強靱化事業</b> 49百万円<br>河川・港湾・漁港における船舶流出による二次被害を防ぐため、船舶移動計画の策定や係留設備の整備を行う。 |
| <b>①道路啓開加速事業</b> 50百万円<br>道路啓開計画の実効性を高めるため、緊急輸送道路の地震時の通行途絶危険箇所を抽出するとともに、資機材の配備計画を策定する。          | <b>①南部災害対応力加速化事業</b> 3百万円<br>災害対策南部支部の臨時代替拠点における資機材を追加配備し、災害対応力の強化を図る。              |

## 発災後の「レジリエンス」の向上 【85百万円】

- |   |   |
|---|---|
| <b>①避難所QOL向上事業</b> (債務負担行為30百万円) 3百万円<br>避難所の衛生環境やプライバシーの確保など、避難所QOLの向上を図るため、備蓄品の拡充を図るとともにトイレカーを導入する。 | <b>○災害派遣精神医療チーム体制整備事業</b> 1百万円<br>災害発生時の精神科医療機関、避難所での診療等の支援体制を充実するため、新たなDPAT先遣隊創設に要する資機材整備等を支援する。 |
| <b>○南海トラフ巨大地震等対策事業</b> 26百万円<br>市町村が実施する通信手段の確保や住民主体の避難所の運営、避難所のQOL向上に寄与する取組に対し、緊急的に支援を行う。            | <b>①地元企業と連携した消防団員確保事業</b> 5百万円<br>消防団員の確保・定着促進のため、「消防団協力事業所」の拡充を図るなど、地元企業との連携を強化する。               |
| <b>①災害派遣医療チーム体制整備事業</b> 3百万円<br>大規模災害の発災を見据え、迅速に医療救護活動を展開するため、徳島ローカルDMATの活動に要する資機材整備を支援する。            | <b>①共助の「わ」！地域防災を支える人づくり事業</b> 2百万円<br>「女性防火クラブ」や「少年消防クラブ」の認知度向上及び人材の確保・育成を図るため、官民連携による広報活動等を展開する。 |

## 教育環境の充実 【133百万円】

①不登校児童生徒への早期支援モデル事業 13百万円  
不登校児童生徒等への実態把握調査やスクールソーシャルワーカーの常勤配置による訪問支援、保護者相談会等をモデル実施する。

○徳島県GIGAスクール構想推進事業 120百万円  
県立学校のネットワーク環境を改善するため、アセスメント調査を実施するとともに、機器更新を行う。

## 「こどもまんなか社会」の実現 【48百万円】

①こども家庭支援連携強化事業 24百万円  
こども家庭ソーシャルワーカーの資格取得支援を行うとともに、親子関係の改善や再構築に向けた相談体制を強化する。

○県立中学校等給食費支援事業 10百万円  
県立中学校等において、栄養バランスや量を保った給食の提供と保護者負担軽減のため、給食費の食材費高騰分を支援する。

①安全安心な出産支援事業 2百万円  
遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対し、交通費及び宿泊費の助成を行う。

○県立特別支援学校給食費等支援事業 12百万円  
特別支援学校において、栄養バランスや量を保った給食等の提供と保護者負担軽減のため、給食費等の食材費高騰分を支援する。

## 医療提供体制の強化 【310百万円】

○新興感染症対策・医療提供体制確保事業 100百万円  
新興感染症に対応する協定締結医療機関を対象に、施設・設備整備を支援する。

①県立三好病院手術室増設事業（病院事業会計） 210百万円  
増加する手術需要に対応するとともに、若手医師等の人材育成機能の拡充を図るため、県立三好病院の手術室を増設する。

## 【魅力度UP】 活力とにぎわいの創出！ 【1.5億円】

別途、債務負担行為  
7.8億円

- ◆宿泊施設新增設
- ◆徳島パビリオン運営
- ◆万博入場チケット支援

## 県内経済成長への投資 【67百万円】

①「バッテリーバレイ構想」誘致戦略推進事業 12百万円  
蓄電池関連産業の集積を図るため、県内企業向け業界セミナーの開催や県外企業への積極的な誘致活動を実施する。

①MOU経済連携事業 8百万円  
タイ政府関係機関とのMOU締結やミッション団の派遣等を通じ、県内企業の持続的な成長につなげる。

○企業立地促進事業費補助金<バッテリーバレイ構想対応>【制度改正】  
蓄電池関連産業の集積を図るため、工場の新増設等の設備投資に要する経費の支援を拡充する。

①徳島県賃上げ応援サポート事業 47百万円  
賃上げを行う中小企業等を支援するため、国助成金への上乗せ支給を実施するほか、助成金の手続支援や周知啓発を行う。

## 観光誘客の推進 【36百万円】

① **宿泊施設誘致促進事業** 21百万円  
宿泊施設の誘致を促進するため、立地に係る土地情報の発掘・整理を行うとともに、宿泊事業者等を対象としたカンファレンスを開催する。

○ **宿泊施設投資促進事業（債務負担行為500百万円）【制度改正】**  
質の高い宿泊施設への投資を促進するため、県内に新たに高品質な宿泊施設を新增設する事業者に対し、補助を行う。

① **徳島からお出かけ！空港利用促進事業** 10百万円  
徳島一羽田線開設60周年、徳島一福岡線開設30周年の機会を捉え、県民向けイベントの開催など、利用促進プロモーションを実施する。

① **にし阿波農泊受入環境整備事業** 5百万円  
にし阿波地域での訪日外客や体験型教育旅行の受皿を更に拡充するため、農泊を実施する事業者に対し、環境整備や設備導入を支援する。

## 大阪・関西万博への参画 【46百万円】

① **未来を担うこどもたちの万博入場チケット支援事業**  
(債務負担行為65百万円)  
こどもたちの主体性・多様性・国際性を育む機会を創出するため、県内の学校を対象に、入場チケット代を支援する。

① **徳島パビリオン運営事業** (債務負担行為218百万円) 41百万円  
「大阪・関西万博」を契機とした本県の認知度向上と誘客を促進するため、徳島パビリオンの運営体制を整備する。

○ **「とくしま国際消費者フォーラム」開催準備事業** 5百万円  
「大阪・関西万博」や令和7年度に四国初開催となる「食育推進全国大会」に合わせた、国際消費者フォーラムの開催準備を行う。

## 【透明度UP】時代のニーズに応えるDXの推進！【1.1億円】

### 県庁DXの更なる推進 【63百万円】

① **「魅力ある職場環境」創出事業** 56百万円  
万代庁舎の執務室及び会議室に無線LAN等を整備し、ペーパーレス化や職員の働き方改革を推進する。

① **ガバメントクラウド接続ネットワーク構築運用事業** 7百万円  
県が構築した生活保護と児童扶養手当のシステムを標準化し、ガバメントクラウドに移行するため、ネットワークを構築する。

### 医療・福祉分野におけるDXの推進 【46百万円】

① **徳島医療コンソーシアム救急画像連携ネットワークサービス事業** 41百万円  
医師間の連携体制構築を推進するため、医療情報連携アプリの導入を支援する。

① **福祉施設等におけるマイナンバーカード出張申請受付・サポート事業** 5百万円  
市町村と連携し、福祉施設等の入所者を対象としたマイナンバーカードの出張申請受付・サポートを実施する。